



野党は
共闘を
の声にこたえ

戦争法廃止へ

5野党党首が選挙協力で合意

日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党は19日、党首会談（写真）をおこない、夏の参議院選挙で戦争法の廃止、安倍政権の打倒などを共通目標として選挙協力をおこなっていくことで合意しました。



日本共産党の志位和夫委員長は会談後の会見で、『野党は共闘』という多くの国民の声にこたえる極めて重要で画期的な確認です』とのべ、「わが党としては、誠実かつ真剣に協議に臨み、できるだけ速やかに合意を得るよう努力したい」と表明しました。また23日に開かれた5野党幹事長・書記局長会談では「国民連合政府」構想に関わり、政権の問題を各党が国民にどう説明するか、引き続き協議していくことが確認されました。

『政権』問題も引き続き協議

5野党党首会談での確認事項

- ① 安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。
- ② 安倍政権打倒をめざす。
- ③ 国政選挙で現与党及びその補完勢力を少数に追い込む。
- ④ 国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う。



講演する小林節慶応大名誉教授

北法律事務所新春セミナーで小林節慶応大名誉教授が講演 野党共闘でアベ独裁政権打倒を

19日、北とぴあで東京北法律事務所の新春セミナーが開かれ、小林節慶応大名誉教授が「安倍暴走を止めるために」と題して講演。当日、ニュースとして飛び込んできた「5野党合意」への賛意も示しながら、「野党共闘でアベ独裁政権打倒を」と訴えました。（のの山けん）

誰もが安心できる国民健康保険制度に

北区議会第1回定例会 日本共産党北区議員団 ながいともこ議員が代表質問



質問する、ながいともこ議員

新年度予算案に対し、530億円にも達する区の積立金を、暮らし応援に活用することを求めた、ながい議員。国民健康保険制度の問題では、国保料の負担がこの10年間で14.2%も増大している実態をしめし、保険料を引き下げるために国や都の財政支援や、障がい者、寡婦（夫）、多子世帯への保険料減免の拡充を求めました。

これに対し区長は、

区民の暮らし応援の新年度予算求める

24日、北区議会第1回定例会が開会し、各会派の代表質問がおこなわれました。日本共産党北区議員団からは、ながいともこ議員が質問に立ち、消費税増税中止、貧困と格差の是正、国保制度改善などの問題で、花川区長の姿勢を質しました。

「国保料は医療費をまかなう重要な財源。医療費の増加がみこまれ、一人あたりの保険料は増額となる」と、保険料値上げを容認する答弁をおこないました。

さらに、ながい議員は、介護保険では実施されている生活保護基準のボーダーライン層への減免制度を国保にも導入するよう提案。区長は「国の動きを注視する」とのべるにとどまりました。

日中
友好協会
北支部

元外務省中国課長／元明治学院大教授
村山談話を継承発展させる会共同代表

浅井基文氏講演会

日中関係改善、日本がカギ

20日、北とぴあドームホールで日中友好協会北支部が主催する講演の集いが開かれました。

平和を歌いあげた

紫金草合唱団の演奏に続き、元外務省中国課長の浅井基文さんが「世界から見た中国、日本から見た中国」と題して講演。現在、多くの日本人が中国に対して好印象を持っていないが、これは世界の中国の見方とは大きく

異なっているとのべ、日本では「中国脅威論」などが助長され、対中認識を妨げる要素が持ち込まれていると指摘しました。

また「謝ったからこれでおしまい。これからは未来志向で」とした歴史認識など、負債を抱えているのはむしろ日本で、日中に横たわる問題の多くは、日本が態度を改めれば解決する、と強調しました。（のの山けん）



講演する浅井基文氏 = 20日、北とぴあドームホール